

研修生だより No.1 4/20～4/24

社会福祉法人建昌福社会 帖佐すずらん保育園 福富

日付	時間	活動内容 & 場所
4月20日 (月)	9:35 到着 12:00～13:00 14:00～17:00	空港からホテルへ 昼食&オリエンテーション 伊東いね子先生の講義・質疑応答
4月21日 (火)	9:30 集合 10:00 バスで移動	12:00 長瀬あゆみ先生と昼食 13:30 Dr Judy Radloff「保育園幼稚園のカリキュラムと発達」授業体験 14:00 大学内見学(図書館等) 15:00 Children's School 見学説明・質疑応答
4月22日 (水)	10:00 集合 10:20 Muni で移動 13:00 バスで移動	10:30 Safe and sound 説明見学・質疑応答 14:00 Asian Women's Shelter 説明・質疑応答
4月23日 (木)	8:30 集合 Uber で移動 13:00 直井先生の車で移動	9:45 シカモア幼稚園 見学・意見交換 14:00 Friends of Children with Special Needs 説明・見学・質疑応答
4月24日 (金)	8:45 集合 Bart で移動 12:00 Bart で移動	10:00 Through the looking glass 説明見学・質疑応答 14:00 本間玲子先生の講義・質疑応答 16:00 謝恩会

アメリカでの合同研修では、障害児・者支援、幼児教育保育、母子支援、そして低所得者家庭への支援など、多岐にわたる分野について学ぶことができました。特にカリフォルニア州で訪問した各施設では、それぞれが独自の理念と歴史を持ちながら、地域のニーズに応じた実践を積み重ねており、その深さと広がりにより強い感銘を受けました。

障がい福祉については、アメリカが長い歴史を持ち、先進的な取り組みを行っていることは以前から知識として理解していました。しかし、伊東先生や本間先生の講義内容や、実際に施設の創設背景や、現在提供されている支援内容を直接伺うことで、理論だけでは得られない多くの学びがありました。たとえば Friends of Children with Special Needs (FCSN) では、家族と地域が一体となって障害のある子どもと大人を支える仕組みが確立されており、本人の自立だけでなく、家族のエンパワメントを重視する姿勢が印象的でした。また Through the Looking Glass では、障害のある親とその子どもを支援するという、非常に先進的かつ包括的なアプローチが実践されており、「家族全体を支える」という視点の重要性を改めて実感しました。

母子支援や家庭支援の分野では、Safe & Sound や Asian Women's Shelter を訪問し、虐待防止やDV 被害者支援における多文化対応の重要性を学びました。Safe & Sound では、地域全体で子どもの安全を守るための仕組みづくりが徹底されており、行政・民間・地域住民が連携する姿勢が非常に参考になりました。Asian Women's Shelter では、多言語・多文化の背景を持つ女性や子どもたちが安心して支援を受けられる環境が整えられており、「文化的背景を尊重した支援」がいかに大切かを深く理解することができました。

幼児教育・保育の分野ではシカモア幼稚園やソノマ州立大学 (Sonoma State University) の幼児教育プログラム、Children's School を通して、子ども主体の学びを尊重するアプローチを学びました。シカモア幼稚園 では、自然環境を活かした保育や、人とのつながりをとても大切にする理念や思いが十分に反映された実践がされており、環境構成の工夫も多く見られました。さらにソノマ州立大学では、短い時間でした実際の授業にも参加させていただき、また学生が大学内の Children's School で実習やボランティアを行えることが、印象的でした。また、保育者が子どもの学びを丁寧に観察し、対話を通して成長を支える姿勢が見て取れました。



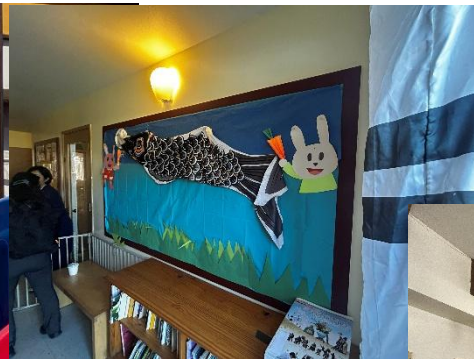
最終講義を実施いただいた本間先生と
コーディネートいただいた、直井先生と
和田先生、充実した合同研修本当にあり
がとうございました！これからの個人研
修も頑張ります！

その他、研修させていただいた施設を pickup！！

ソノマ州立大学の Children's School 素晴らしい理念や考えと保育の環境でした！



シカモア幼稚園



アメリカにいる日本の
方々の頑張っている力と
歴史、人とのつながり
を感じました☆



サンフランシスコ文化の勉強！！



その土地・文化を知るための、知識
の醸成も大切な学びにつながる！！

